

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	信州中野おごっそフェア
事業主体 (連絡先)	信州中野おごっそフェア実行委員会 中野市中央 1-7-2 0269-22-2191
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	18,092,951 円 (うち支援金: 901,000 円)

事業内容

- ◇信越自然郷エリア最大の農産物の産地であり「信州中野産」という農産物等のブランド価値が確立しつつある中野市で、第2回となる食をテーマにしたイベント「信州中野おごっそフェア」を10月14日・15日に開催した。
- ◇市内農工商の若手青年団体が連携し実行委員会を組織し、企画運営することで各団体の垣根を越えた市民全体が参画するイベントとなった。
- ◇イベント内容
 - ・中野市のうまいもんを集めたうまいもんブース
 - ・中野市の食の魅力を発信するステージイベント (中野市食の大使考案の地元産キノコを使った鍋の実演・中野市の食材をテーマにした中野市ご当地グルメ対決)
 - ・子供達に中野市の魅力を伝える農産物や特産品をキャラクターにした中野市オリジナルトレーディングカードゲーム「ローズクエスト」
 - ・生産者事業者が参加し月1回の交流を行ない、通年で活動してきたロクジカフェ

事業効果

- ① イベント来場者数 11000人 (前年比 10%増) 市内からの来場者 57% 市外県外からの来場者 43% 県外では、富山県・石川県・新潟県等の来場があった。市外県外からの誘客のための Facebook など SNS での情報発信や、近隣市町村の旅館組合等への広報活動を行った結果、前年度を上回る来場者数となった。
- ② イベント出店事業者数 42 市内の生産者・飲食業者・加工業者等の事業者がイベントを通して1つの会場に集まることにより出店者同士の交流の場ともなり、情報収集や今後の新たな取引につながった。



毎

(別記様式第12号) (第3の8関係)

③ロクジカフェ参加者がイベント出店者の多くとなったことで、ロクジカフェの取り組みにより出店者の既存の地域資源・観光資源のブラッシュアップを促すことができた。また、ロクジカフェで生まれた新たな商品をイベント会場で試飲試食してもらい販売前にお客様へのヒアリングすることが出来た。

今後の取り組み

今年はイベントを実行委員のみで運営するのではなく、市内の高校生ボランティア・商工会議所の女性会にも協力していただいたので多くの市民が参画するイベントととなった。今後イベント内容の充実や企画調整のスムーズな進行を図るうえでは更なる市民の参画が重要となるので、市内高等学校への声かけや市民グループへの参画呼びかけを行う。また、出店者の自己研鑽を促し中野市民全体で中野市の魅力を発信していくことで、地域活性化に繋げる

【目標・ねらい】

- ① 前年度を上回る来場者の集客
(市外県外からの集客)
- ② イベント出店者の取引増加
- ③ 地域資源・観光資源のブラッシュアップ

※自己評価【A】

【理由】来場者数は目標の12000人には届かなかったが、市外県外からの来場者数が増加した。また、ロクジカフェでは信州中野産を使用し市内の生産者・事業者で新商品を開発することができイベントで発表することができた。イベント出店者の新たな取引につなげることができた。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある